

令和5年度 茂木小学校学校評価結果について

1 学校評価アンケート結果（肯定的回答の割合）（％）

領域	内 容	児 童	保 護 者	職 員
学校経営	教育目標を達成している	97	97	100
	明るく楽しい雰囲気である	96	97	100
	校務分掌は責任体制が明確で、適切に機能している			100
	校務の縮減・効率化等、業務の改善を推進している			100
心の教育	きまりやマナーを身に付けている	91	91	92
	挨拶をよくしている	91	90	83
	「あ・は・は運動」を知っている(小学校のみ)	94	91	92
	教職員は悩みや相談に親身に対応している	97	93	100
	学校はいじめ防止のための対策をとっている	94	87	100
	生命や人権を尊重しようとする心が育っている	97	100	100
	平和の大切さを感じ、その思いを発信しようとしている	99	97	92
	学校は教育的ニーズに応じた教育を行っている	98	90	100
確かな学力	伝統や校風、地域の実態に即した教育を行っている	79	99	100
	わかりやすい授業を行っている	98	96	100
	家庭学習の習慣が身に付いている	94	76	83
	将来の自立に向けて適切に指導している	97	97	92
	長崎のまちや自分の住んでいる地域が好きである	99		
健やかな体	衛生管理に努め、健康に関する教育を行っている	96	97	100
	早寝・早起き・朝ごはん(基本的生活習慣)が身に付いている	88	82	92
	体力向上に努めている	79	99	100
	食に関する教育活動を行っている	81	96	100
信頼される学校	児童生徒の安全に気を配っている	96	96	100
	学校の状況は通信やHP等で知ることができる	98	97	100
	学校はPTAや地域との連携がとれている	99	99	100
	研修が充実し、資質が向上している			100
環境	教育環境が充実し、整備されている	98	97	100
	学校は働きやすい職場づくりに積極的に取り組んでいる			100

2 学校評価アンケート結果（肯定的回答の割合）（％）

■ 児童・保護者及び職員の評価が90％以上だった項目

- ・教育目標を達成している
- ・明るく楽しい雰囲気である
- ・きまりやマナーを身につけている
- ・「あ・は・は運動」を知っている
- ・教職員は悩みや相談に親身に対応している
- ・生命や人権を尊重しようとする心が育っている
- ・平和の大切さを感じ、その思いを発信しようとしている
- ・学校は教育的ニーズに応じた教育を行っている
- ・わかりやすい授業を行っている
- ・将来の自立に向けて適切に指導している
- ・衛生管理に努め、健康に関する教育を行っている
- ・児童生徒の安全に気を配っている
- ・学校の状況は通信やHP等で知ることができる
- ・学校はPTAや地域との連携がとれている
- ・教育環境が充実し、整備されている

上記15項目については児童・保護者及び職員ともに高評価であり、去年度につき「心の教育」が評価されていることがわかります。この「心の教育」の充実が、いじめや差別のない学校生活の土台となり、「明るく楽しい雰囲気」の学校を作り出しています。

■ 児童・保護者及び職員の平均と最低評価の差（10ポイント以上）が見られた項目

- ・伝統や校風、地域の実態に即した教育を行っている
- ・体力向上に努めている
- ・食に関する教育活動を行っている

「挨拶はよくしている」という設問について、児童・保護者と比較して職員の評価が低い。常日頃から児童に接する職員は、児童の挨拶について少し物足りなさを感じているようである。

一方で、「学校はいじめ防止の対策をとっている」という設問では、児童・教職員と比較して保護者の評価が低い。学校での小さなトラブルが頻繁に起こっていることを保護者へ伝え、連携して解決していこうと取り組んでいる結果と思われる。

「伝統や校風」「体力向上」「食に関する教育」について児童の評価が低いが、コロナ禍による各種制限の影響がまだあるものと思われる。

「家庭学習」と「早寝・早起き・朝ごはん」の2つについては、どちらも基本的な生活習慣となる。ゲーム等のメディアのやりすぎで、子どもたちの生活習慣は乱れる傾向にある。学校は、保護者と緊密に協力しながら、子どもたちの基本的な生活習慣の定着に向け取り組む必要があると感じている。